



「竹」×SDGsで ジェンダー課題の 解決をめざす！

～ウガンダを例に～

Bamboo Innovation
Improving Women's Lives
Through the Natural Power of
Bamboo

～ Ugandan case study ～

光ヶ丘女子高等学校



カイロ会議の目標の検証

国・領域・ その他の地域	教育					
	調整後の 初等教育 純就学率 (%)		ジェンダー パリティ 指数 初等教育	中等教育 純就学率 (%)		ジェンダー パリティ 指数 中等教育
	2016		2006	2016		2016
	男子	女子		男子	女子	
アラブ諸国	85	82	0.97	63	58	0.92
アジア・太平洋	96	94	0.99	67	68	1.02
東ヨーロッパ・中央アジア	96	95	0.99	88	87	0.99
ラテンアメリカ・カリブ海地域	95	96	1.01	75	78	1.05
東・南アフリカ	86	83	0.96	33 ^f	31 ^f	0.92 ^f
西・中央アフリカ	79	70	0.89	39	33	0.84
先進地域	96	97	1.01	92	93	1.02
開発途上地域	92	89	0.97	62	61	0.99
後開発途上国	84	80	0.94	39	36	0.92
世界全体	92	90	0.98	66	65	1.00

ウガンダ



出典: 外務省 ホームページ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/africa.html>
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/uganda/index.html> 2019年8月26日取得

国・領域・
その他の地域

	教育					
	調整後の 初等教育 純就学率 (%)		ジェンダー パリティ 指数 初等教育	中等教育 純就学率 (%)		ジェンダー パリティ指数 中等教育
	2007-2017 男子	2007-2017 女子		2007-2017 男子	2007-2017 女子	
トルコ	95	95	0.99	88	86	0.98
トルクメニスタン	-	-	-	-	-	-
タークス・カイコス諸島	-	-	-	-	-	-
ツバル	-	-	-	71	92	1.30
ウガンダ	90	92	1.03	23	21	0.92
ウクライナ	92	94	1.02	86	87	1.01
アラブ首長国連邦	98	96	0.98	89	86	0.96
英国	99	99	1.00	98	99	1.01
米国	93	94	1.01	90	92	1.03
米領バージン諸島	-	-	-	-	-	-
ウルグアイ	98	98	1.00	78	85	1.08
ウズベキスタン	99	98	0.98	91	90	0.99
バヌアツ	86	88	1.03	48	51	1.07
ベネズエラ	89	89	1.00	69	74	1.07

女子中等教育がもたらすメリット

・正しい知識・理解の習得

・収入が2倍に

・児童婚の根絶

・出生率の抑制

・子どもの死亡率，
栄養失調の改善



女の子が学校に行けない10の理由





1. 貧困
2. 近くに学校がない
3. 学校や通学路が安全ではない
4. 水くみなどの家事労働
5. 社会や家族の女の子の教育への理解不足
6. 早すぎる結婚・妊娠
7. 劣悪な学習環境
8. 学校に男女別のトイレや安全な飲料水がない
9. 女子教員の不足
10. 児童労働

出典: プラン・インターナショナル・ジャパン ホームページ 2019年8月23日取得

ウガンダの女性教員比率

Education ⁱ : Percentage of female teachers by teaching level of education

 Customise  Export  Draw chart

→ Indicator	Percentage of teachers in secondary education who are female (%)			
	2012	2013	2014	2015
→ Time				
→ Country				
Tuvalu	81.82
Uganda	..	23.92	23.67	..
Ukraine	79.80
United Arab Emirates
United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	..	62.11	61.40	62.85
United Republic of Tanzania	33.36	..
United States of America	62.00	62.04	62.03	62.01
United States Virgin Islands
Uruguay

ウガンダの女子教員比率

Education ⁱ : Percentage of female teachers by teaching level of education

 Customise ▾  Export ▾  Draw chart ▾

Turkmenistan
Turks and Caicos Islands	58.54	60.48	..
Tuvalu	81.82	55.97
Uganda	..	23.92	23.67

出典: UNESCO UIS ホームページ 2019年8月23日取得

「生理用品が買えない」悩み

「生理で学校に行けない」ウガンダの少女たちを救った布ナプキンのはなし



PLAN JAPAN

世界中の女性たちが生理に悩まされている。

痛みやむくみなど、その悩みはさまざま。しかし、途上国では「生理用ナプキンが買えないこと」が最大の悩みだ。途上国では、生理用品が購入できないほとんどの女の子が、ボロ布や新聞紙、葉っぱなどを代用してしのいでいるという。

アフリカ大陸東部に位置するウガンダ共和国に暮らす15歳のキャサリンさんは、生理用

出典: ハフィントンポスト ホームページ 2019年8月26日取得

途上国における生理の悩み

- ・貧困のために「生理用ナプキンが買えない」
 - ・服が汚れるため学校に行けない
- 雇用の機会や社会的ネットワークから
遠ざかる

生理への対応の未整備がジェンダー課題に

◆「生理があること」は「セックス(生物学的な差異)」だが、

- ・生理用ナプキンの入手が困難
- ・衛生的なトイレの整備が遅れる
- ・学校に女性教員が少ない

→ 就学率が下がり、女性の社会的活躍の場も制限されることに



ジェンダー平等を達成するための
深刻な課題に

5 ジェンダー平等を
実現しよう



現在普及している製品を届けることの問題点

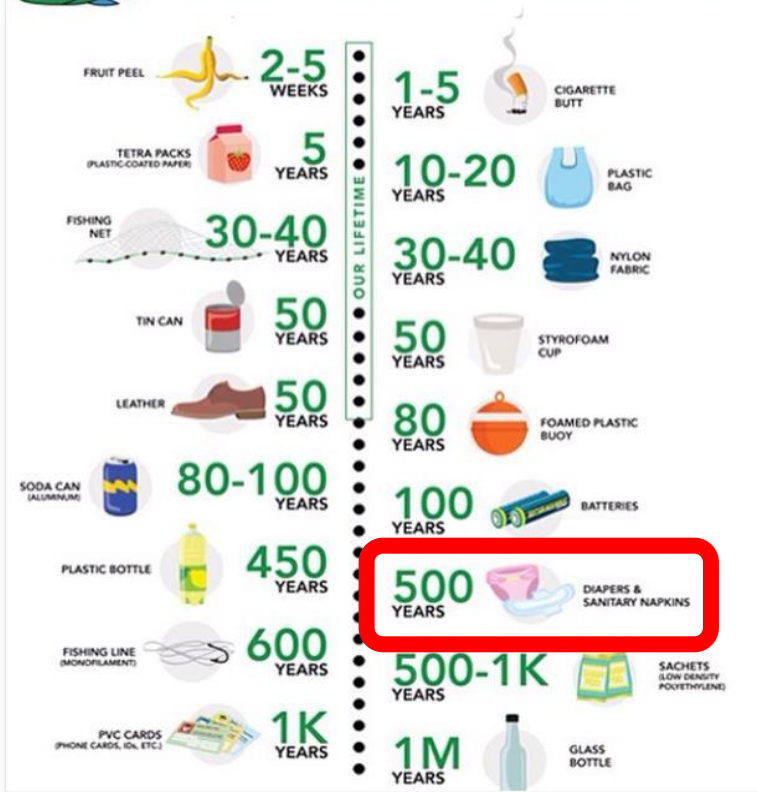
・生理用品の多くが石油由来である・・・

- ・石油は「限りある資源」でいずれ尽きる
- ・「海洋プラスチックごみ」にもつながるおそれ





HOW LONG DOES IT TAKE FOR YOUR TRASH TO BREAKDOWN?



12 つくる責任
つかう責任

14 海の豊かさを
守ろう

出典 : greenfins

https://www.instagram.com/p/BEsxm3kQJWH/?utm_source=ig_embed

「竹」由来の生理用ナプキンの生産！

P社の竹由来の素材の布ナプキン



※紙製 or 布製は、ごみ回収・処理システムの有無や衛生的な
洗浄用水の確保などの「現地事情」に応じて選択し生産する。

「竹」由来のサステナブルな生理用ナプキン

■なぜ「竹」なのか

1. 「竹」自身が自然由来でサステナブル

- ・二酸化炭素を酸素へと変える役割を担う
- ・栽培に必要な水の消費量が少ない
- ・竹の生育の早さ



綿・竹の生産に必要な水の量

Cotton, hemp and bamboo

Let stick with farming a little more. The garment industry scores high on the list of the ten most water-intensive industries. Cotton takes up between 2.5 and 5% of arable land, but has a huge consumption of pesticides, around 16% of all that are used worldwide. In addition to pesticides are all the chemicals used in the processing. Organic cotton production represents only a small fraction of the total, around 1%. But we are talking about water, and this is where it gets really interesting. It takes 11,000 liters of water to produce one kilogram of cotton (on average a pair of jeans weighs about 800 grams). 80% of the cotton grown is used for clothing. How can we change this picture? The answer is as simple as it is difficult: We have alternatives to cotton! The problem is that the cotton industry is an immensely powerful lobby. The good alternative is not polyester (which already has a large market share in the garment industry) or other energy-intensive artificial fibers which are based on oil, but something as simple as hemp and bamboo. For one kilogram of finished processed hemp, it only takes 2150 liters of water, mostly in the form of rainwater, not irrigation. These numbers are about the same for bamboo. Unfortunately there has been no appreciable development in production methods for hemp during the last fifty years or so, much of this due to the ban which many countries have had. Hemp can grow almost everywhere, from the Arctic to the equator. The fibers are also significantly stronger than cotton, which is good for consumers, but not for profit, since hemp-products are more durable and do not need to be replaced as often. Hemp requires no pesticides, but it does need some fertilizer.

Bamboo is another good alternative to cotton and features some absolutely unrivaled qualities in garment production. There are more than 1400 different bamboo species, but it is the Moso Bamboo (*Phyllostachys Edullis*) that is used in garments. Thankfully, this is *not* a species that is popular among the endangered pandas. Bamboo is one of the fastest growing plants in the world and can grow up to one meter per day. In addition, it requires

アラル海の面積消失



6 安全な水とトイレ
を世界中に



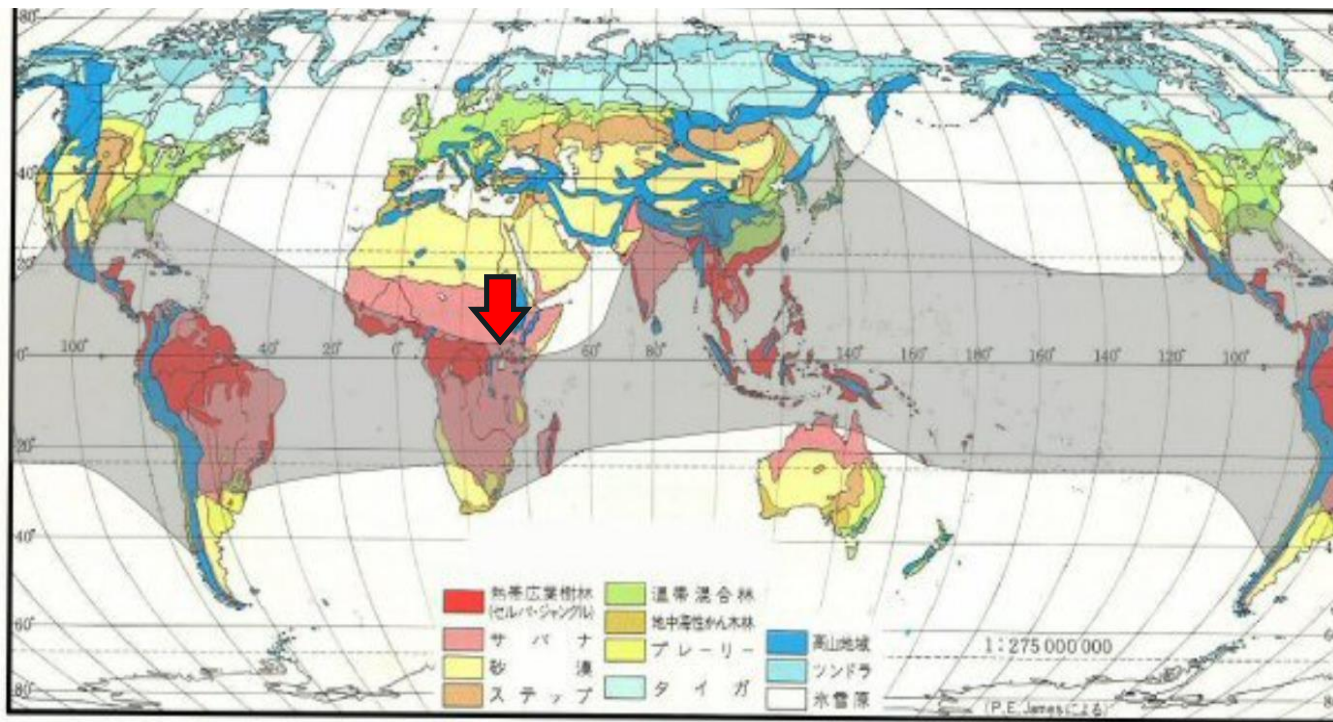
15 陸の豊かさも
守ろう



出典 朝日新聞DIGITAL 「地球異変・アラル海—20世紀最大の環境破壊」
<https://www.asahi.com/eco/chikyuihen/aralsea/> 2019年8月26日取得

世界の竹類分布図

竹類の分布エリア



出典：竹類の世界的分布を生態気候図上に示した図（渡辺政俊、1987）<http://www.dkakd107.sakura.ne.jp/C.html> に一部加筆

「竹」由来のサステナブルな生理用ナプキン

■なぜ「竹」なのか

2. 竹林は世界中に広がる

・・・現地での調達が可能

- ・輸送コストやトラックの排出ガスを抑制
- ・現地での新しい産業の育成と女性も含めた新規雇用を創出
- ・女性の社会・経済的活躍の機会の拡大にもつながる



「竹」由来のサステナブルな生理用ナプキン

SDGs × ソーシャル・ビジネス



「竹」資源のFSC®認証の取得を推進



「FSC®商標の限定的な使用に関する許可」取得済み
2019年8月28日取得

FSC®の原則と基準



原則10: 管理活動の実施

- 確実な更新
- 在来種の優先使用
- 遺伝子混入生物の不使用
- 肥料、農薬、生物防除剤の制限
- 農薬物の処理
- 土壌保全



原則1: 合法性

- 商業・法人登記
- 土地の所有・使用権
- 納税
- 違法行為への対策
- 汚職防止



原則2: 労働者の権利

- 男女平等
- 安全衛生
- 最低賃金
- 教育訓練
- 労働災害補償



原則3: 先住民族の権利

- 先住民族との協議
- 伝統的な権利の保障
- 重要な場所の特定・保護
- 知的財産の保護



原則9: 高い保護価値 (HCV)

- 利害関係者との協議
- 高い保護価値の調査、特定
- 保護のための方針と活動計画
- HCVのモニタリング



原則8: モニタリング

- 手順、方法の決定
- モニタリング実施の記録
- 分析結果の計画への反映
- 結果の公開
- 報告管理



原則7: 管理計画

- 理念と方針
- 目標の設定
- 具体的計画の作成
- 管理計画の公開
- 利害関係者の関与



原則6: 環境

- 環境影響評価
- 地域生態系中その他の生態系の保護
- 原生林の保護
- 河川・溪流の保護
- 自然の森の転換の防止



原則5: 森林からの便益

- 利用資源の多様化
- 持続可能な資源採取
- 地元サービスの発展
- 雇員性
- 地域経済への貢献の特定
- 地域社会との協議
- 公正な補償



FSC FORESTS FOR ALL FOREVER™

「竹」由来のサステナブルな生理用ナプキン

バンブー・イノベーション！ 

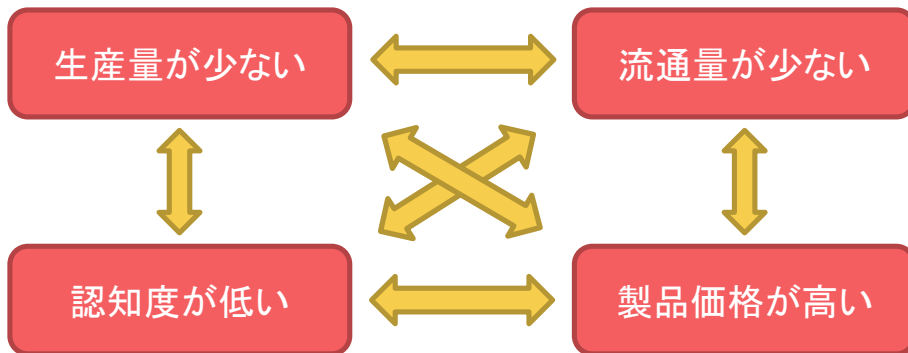


「竹」由来の生理用ナプキンの課題

すでに一部で製品化されている



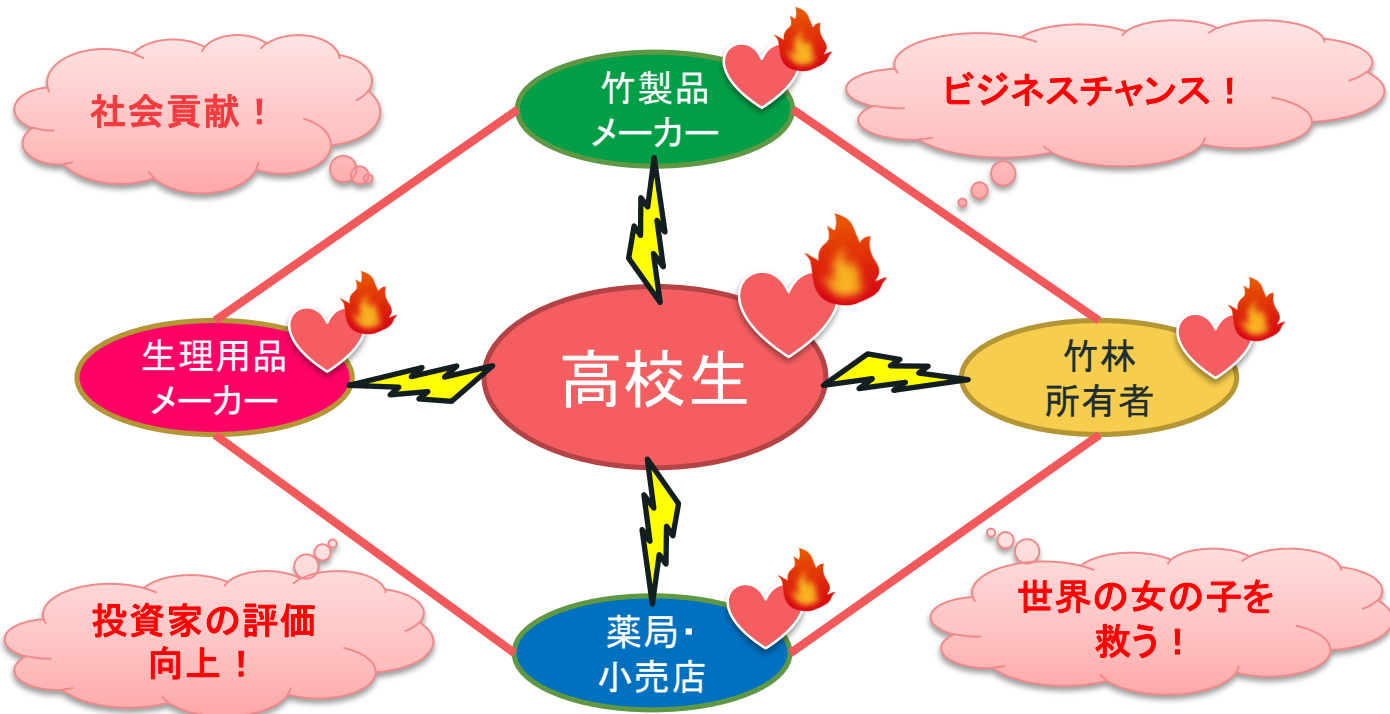
しかし、ほとんど流通していない





高校生にできること

◎熱い思いを届けて企業を動かす・つなぐ!





高校生にできること

■「竹」由来生理用ナプキンの量産化へ



- ・モニター調査への協力
- ・魅力的なパッケージデザインの考案
- ・販促キャンペーンへの協力 など



高校生にできること

■ 話題づくり・認知度向上のために

- ・ SNS等を活用した情報発信
- ・ 学校行事への組み込み
- ・ 募金や寄付金付き商品
購入の呼びかけ
- ・ 試供品の配布活動



ハブラシ由来の植木鉢で「ミモザ」の苗を育てています



「竹」× SDGs でジェンダー平等を 実現！

☆サステナブルな素材の生理用品の普及

- ・女子の就学率向上 → 社会的活躍の機会拡大
- ・産業育成・女性の雇用の増加にもつながる
- ・海洋プラスチック問題の解決にも貢献

→ **ジェンダー平等**を実現し、



「誰一人取り残さない」 社会へ！

最後までお聴きくださり ありがとうございました

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標





「竹」×SDGsで ジェンダー課題の 解決をめざす！

～ウガンダを例に～

Bamboo Innovation
Improving Women's Lives
Through the Natural Power of
Bamboo

～ Ugandan case study ～

光ヶ丘女子高等学校

